

広報

もっと身近に もっと知りたい

2015

10

October

とべ



特集 災害が発生したとき必要なものとは…。 …2～5

現代を生きる 上原 優奈さん …7

【今月の表紙】ハッピーバースデー！ とべのすけ！ 特別企画は p.26 で

台風 18 号による大雨災害により被災された姉妹都市・宮城県大崎市の皆様にお見舞い申し上げます。

特集

輪・和・話

知恵の 人の マチの

災害が発生したとき 必要なものとは…。



大崎市を流れる渋井川の堤防決壊で
広範囲にわたり浸水被害がありました

(写真：大崎市提供)

防災に対して関心をもっていますか？

もし災害が発生しても自分は大丈夫だと思っていないですか？

4 年前に発生した東日本大震災、そして今年 9 月 11 日、
台風 18 号の大雨により姉妹都市・宮城県大崎市は
甚大な被害を受け、多くの住民が被災されました。

いつ我が身に降りかかるかもしれない災害。
今回は、自分や家族が被災したときどう対応するべきなのか
実例を紹介します。



(写真：大崎市提供)



平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災による被災の様子。

(写真：大崎市提供)

地震発生後、多くの地域で一時断水となり水を求めた人々は給水場に長い列を作りました。

防災に対する意識向上を図る「平成 27 年度当別町防災セミナー」が 9 月 4 日に開催され各町内会長など住民 75 人が参加しました。

セミナーでは、高齢化や地域コミュニティ減少など地域社会の背景と災害への備え、普段から防災に対する意識を持つことの重要性について講師から話がありました。

今回、講演内容からその一部を紹介します。



防災セミナーの様子

命を守る「水」の確保を



公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構

阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター

主任研究員 ふるもと なおき
古本 尚樹 さん

災害が発生した際、無いと一番困るのが「水」です。単に飲むだけのものではなく、調理やトイレにも使用します。

実際に災害が発生するとライフラインが寸断してしまうことが想定され、まずは「飲み水」の確保が重要となります。

水が無いと夏は脱水症状に陥りやすくなり、冬は乾燥により風邪をひきやすくなるなど、2 次被害、3 次被害にも発展しかねないもので、水はとても重要なも

のであるといえます。

また、災害発生時における要配慮者(高齢者や障がい者)への対応も、家族をはじめ地域全体で行って行くことも大切なことです。

「自分の住むまちは大丈夫」「自分たちは大丈夫」という根拠のない安心感は持たずにいつ起こるか分からない災害に備えることが必要です。

3リットルを
3日分備蓄しよう！

地震等の災害発生により被災したとき、一般的に救護体制が整うまでには、3 日間を要するといわれています。

人間は生きていくうえで、安静にした状態でも成人 1 日あたり 0.8 リットルから 1.2 リットルの水分を摂取することが必要です。

万が一に備えて「飲料水」を備蓄する生活習慣を身につけていきましょう。

家庭で実行できる「飲料水」の備蓄方法は右のとおりです。

飲料水の保存方法



「水道水」の場合

- ①清潔なフタができる容器に口元いっぱいに水を入れてフタを閉めます。
- ②日光の当たらない涼しい保管場所では、3 日～1 週間、冷蔵庫では 1～2 週間を目安に水を取り換えます。



「市販のボトル水」の場合

その製品の保存方法や賞味期限など記載事項を確認して、期限が近づいたものは飲む、調理に使用するなど有効に活用しましょう。

大規模災害を想定した避難訓練

町では防災意識を向上させ、実際に災害が発生した時にどのような対応をするのか、弥生・旭町・万代町・白樺町・北栄町・西町の各町内会の自主防災組織と関係機関合同による避難訓練を9月10日に実施しました。

【参加者】住民 191 人

【関係機関】航空自衛隊第四十五警戒群、札幌方面北警察署、当別消防署、役場

【訓練概要】

午前9時30分に震度6弱の地震が発生した想定で、当別町災害対策本部の設置から各関係機関と連携し、避難勧告発令により避難所に指定した総合体育館まで参加住民が避難を実施。避難完了後に各機関からの講評がありました。

午前9時30分 地震発生!! (訓練開始)

災害対策本部設置

災害対策本部から各関係機関、役場各部局に連絡して周辺地域のパトロールを指示



午前9時45分 避難勧告発令

避難開始

住民が避難を開始、避難場所（総合体育館）までの移動が困難な方は航空自衛隊のバスで移動します。



車いす使用者や負傷者発生を想定して避難及び救急搬送の訓練も実施しました。



午前 10 時 10 分頃～ 避難所に到着

避難所へ

避難場所（総合体育館）到着後、避難者確認のために氏名を記入します。



避難完了後に講評が行われ、災害が起きたときにどのように行動するべきか、常に意識を持つことの大切さを改めて認識しました。

また、訓練では参加者全員に試食用として非常食が配付されました。



配布された非常食



乳児から高齢者まで幅広い年代の方が参加しました。

午前 11 時 30 分 訓練終了

防災への備えをしていない方は今からでも遅くありません。
大切な「命」を守るためにも災害時の対応を準備しましょう。

町内会での取り組み

春日町自主防災組織（町内会）が「コミュニティ助成事業」により災害物資を整備しました。

一般財団法人自治総合センターでは、全国自治宝くじの受託事業収入を財源として、住民のコミュニティ活動の促進と発展を図る宝くじ助成事業を行っています。

今年、春日町自主防災組織では、この助成事業を利用して発電機、パイプ TENT、特定小電力型無線機等を整備しました。

今回の整備により、春日町自主防災組織のさらなる防災活動の充実、強化が期待されます。



【問合せ先】 総務課総務係（防災担当）
☎ 23 - 2330

高齢者等や
小児期の
お子さんに

費用が一部軽減・助成されます インフルエンザ予防接種

～インフルエンザワクチンが変わりました～

従来のワクチンは3種類のウイルスに対応していましたが、今シーズンからのワクチンは4種類のウイルスに対応できるものになり、ワクチンが値上がりしました。

昨年よりも自己負担が増えますが、重症化予防のためにも積極的に予防接種を受けましょう。

また、次の高齢者等や小児期のお子さんには、予防接種費用の一部軽減と助成があります。

▼詳細・問合せ 福祉課保健サービス係（ゆとろ内・☎23 - 2346）



高齢者等のインフルエンザ予防接種 今年も費用が軽減されます

次の高齢者等は、インフルエンザ予防接種の費用が一部軽減されます。

▼実施期間

10月1日（木）から12月31日（木）までの
実施医療機関のインフルエンザ予防接種の実施日

▼対象者

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器に
重い障がい（身体障害者手帳1級程度）のある方

▼料金 1,150円

※生活保護世帯の方は無料です。

▼実施医療機関

- ・健康ひろば・実施医療機関（本誌P.24）に掲載
しています。
- ・接種を希望される場合は、実施医療機関へ事前に
予約してください。
- ・入院または入所中など町外での医療機関で接種を
希望される方は、ゆとろ・保健サービス係へ事前に
連絡ください。



小児期インフルエンザ予防接種 今年から費用が一部助成されます

次の小児期のおさんは、任意によるインフルエンザ
予防接種の費用が一部助成されます。

▼実施期間

10月1日（木）から12月31日（木）までの
実施医療機関のインフルエンザ予防接種の実施日

▼対象者・接種回数

- ① 生後6カ月から13歳未満のお子さん…2回
 - ② 13歳から中学3年に相当するお子さん…1回
- ※①の対象者で1回目を接種する方は、11月中に
接種しましょう（2回目との接種間隔を2～4週
間あけて接種する必要があります）。

▼助成額 1回1,000円

※各医療機関で接種料金を支払う際に、自己負担分
から助成額を差し引かれた額が請求されます。
※任意の予防接種のため、医療機関によって予防接
種の設定料金は異なります。

▼実施医療機関

- ・健康ひろば・実施医療機関（本誌P.24）に掲載
しています。
- ・接種を希望される場合は、実施医療機関へ事前に
予約してください。
- ・町外の医療機関で接種を希望される方は、ゆとろ
保健サービス係へ事前に連絡ください。

「ウィルチェアーラグビー」との運命的な出会い



北海道医療大学
看護福祉学部臨床福祉学科3年

うえはら ゆうな
上原 優奈さん



やんちゃな性格!?

幼少の頃から体を動かすのが大好きで、どちらかというと女子よりもいつも男子と一緒にドッジボールなどをして遊んでいました。じっとしてられない性格なんです。小学生から柔道を習い始めました。

まさか自分が…

高校に進学してからも柔道が続けました。2年生の時に柔道の試合で私の人生が変わる事故が起きました。意識が戻った時は病院のベッドの上でした。一時的に意識を失っただけと思っていたのですが、いざ起き上がろうとしたら身体が思い通りに動かない。「まさか…。本当に?」下半身が動かなくなりました。なぜ私が…。現実を受け入れられず、一時は気力を失っていました。でも高校だけは卒業したいと思い、事故から10カ月間の入院を経て高校にも復帰し、何とか卒業することができました。卒業後は、自立した生活ができるようにリハビリを行いながら、自動車の運転免許も取得しました。

ウィルチェアーラグビー

リハビリの先生との何気ない会話のなかで、「ウィルチェアーラグビー」という障がい者スポーツがあることを教えてもらいました。このスポーツは、1チーム4名で構成しており、車イスもハードな競技に耐えられるように改良された専用のものを使用します。ボールはヤシの実の形ではなくバレーボールくらいの丸いボールを使用してルールの規定内であれば、どの方向にもパスができます。興味本位で見学に行ってみたのですが、車イスを自由自在に操り、選手同士が激しくぶつかり合うその迫りに圧倒されました。何かしたいと思っていた私は「これだ!」と思い自分から進んでチームに入ることを決めました。練習を重ね、今年6月には横浜市で開催された大会に初めて出場しました。すごく緊張しましたが、やっぱり身体を動かすことが大好きなんです。ウィルチェアーラグビーは、塞ぎがちだった自分を明るい自分に戻してくれたかけがえのないスポーツです。

自身の経験を活かしたい

現在は医療ソーシャルワーカーの国家資格を目指して大学で勉強しています。不慮の事故により障がいを持ったことを受け入れられず引きこもる人もいます。将来、そんな人達の心のケア・サポートをしていく「ピアサポーター」も目指しています。私の経験を活かして同じ障がいを持つ人に元気と希望を与えてあげられる人間になるのが夢です。



上原さんが所属するチーム
ビッグディッパーズ
「北海道 Big Dippers」

総合体育館にてウィルチェアーラグビーの練習を行っています。次回は10月17日(土)に普及活動が行われます。自由に参加できるので、ぜひ足を運んでみてください。

(9月3日取材)

教 育 委 員 会

info.
 管理課（役場内・☎23-2689）
 社会教育課（総合体育館内・☎22-3834）
だより



まなびのたね

学校の取り組みや出来事、教育委員会事業をご紹介します。

みどり野子ども会が優勝！ 当子連大運動会



町子ども会育成連合会では、子ども会対抗の「当子連運動会」を8月23日（日）に行いました。

5回目になる今年は5チーム128人が参加。借り人競争や親子2人3脚などの競技や応援にも自然と熱が入っていました。今年のみどり野子ども会が優勝しました。

アトラクションでは、町の姉妹都市である愛媛県宇和島市に伝わ

る妖怪「牛鬼」のオブジェが登場。牛鬼の頭の部分の布が外されると、色とりどりのパラシュート付きの手紙がまかれました。この手紙は、宇和島市と宮城県大崎市の子ども達書いたもので、「えひめに遊びにきてね」などと可愛いらしい字で書かれたものもあり、手紙を手にした子どもたちには笑顔があふれていました。

【子どもに関する相談窓口】

少年指導センターでは、友だち・いじめ・勉強のことなど、子どものさまざまな相談に応じています。

○親と子の電話相談（☎23-1010）

○面接相談（☎23-2511）

相談場所：白樺コミュニティーセンター

※受付時間

月・木 10時～11時、12時～16時30分

火・水・金 10時～11時、12時～14時30分

大好評！当別歴史講座



8月29日（土）の講座のテーマは「当別の大地に挑む」。当別への移住から開拓の様子まで講師により解説等を行いました。参加者からは、開拓当時の人々の生活や食糧事情などに思いを馳せる質問が、寄せられていました。

■次回の当別歴史講座は…

▼日時 10月24日（土）

13時30分～16時

▼場所 ふれあい倉庫

▼テーマ 広がる地域の開拓

▼参加料 無料（初めて参加する方には「当別歴史ガイド」を配布します。）

▼申込み・問合せ

社会教育課社会教育係（総合体育館内・☎22-3834）

【一貫教育かわら版、うちどく通信】

社会教育施設等で配布しています。

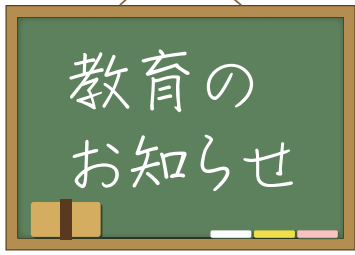
▼一貫教育かわら版は、ホームページにも掲載しています。（<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/kyoiku-top/list114-410.html>）

▼問合せ

一貫教育かわら版

（管理課一貫教育推進係・☎23-2689）

うちどく通信（学習交流センター内・☎23-0573）



第66回当別町文化祭

町内の文化・芸術愛好家による数多くの作品展示と舞台発表があります。詳細は、チラシ・ポスター等でお知らせします。

▼文化祭日程 10月31日(土)～11月3日(火・祝)

※11月2日(月)は展示のみ。

▼場所 西当別コミュニティーセンター

▼内容 総合作品展、生け花展、舞台発表、音楽発表、お茶席

▼問合せ 社会教育課社会教育係(総合体育館内・☎22-3834)

10/20～11/8は秋の読書週間

秋の読書週間には、図書室のカウンターでの作業を体験できる「こども館長」、「古本市」や「よみきかせ会」など、さまざまな企画をしています。

学習交流センター(ふくろう図書館)では、火・木曜日には21時まで開館時間を延長します。

詳細は、チラシ・ポスター等でお知らせします。

▼問合せ 学習交流センター(☎23-0573)

「絵本よみきかせ会」

場所：ふくろう図書館

10月16日(金)

午前11時～11時30分

(教育委員会主催)

北海道医療大学 連携講座

町教委と道医療大学は連携し、講座を開講します。事前に申込みください。

▼申込み・問合せ 社会教育課社会教育係(総合体育館内・☎22-3834)

講座1) いつまでも生き生きと暮らすために

老年期において実り多い人生を送るためには、介護が必要となる原因を正しく理解することが重要です。実際に体を動かしながら運動機能の向上方法を学びます。

▼日時 10月21日(水)

10時～12時

▼場所 白樺コミュニティーセンター

▼講師 池森康裕氏(道医療大学福祉学部助教)

▼持ち物 運動靴(スリッパ不可)

▼参加料 無料

▼申込期限 10月14日(水)

講座2) クルミで羊毛のマフラーを染める

道医療大学の薬用植物園で収穫したクルミの果皮を使用し、羊毛のマフラーを染めます。

▼日時 10月31日(土)

13時30分～15時30分

▼場所 道医療大学内・伝統薬物研究センター

▼講師 高上馬希重氏(道医療大学薬学部准教授)

▼持ち物 エプロン(染料がつく場合があります)

▼参加料 2,000円(材料代)

▼申込期限 10月16日(金)

ふくろう図書館(学習交流センター)

【児童書】

・「人体キャラクター図鑑」

坂井 建雄

・「パティシエになりたい」

つくも ようこ

・「30000 このすいか」 あきびんご

小中一貫教育 教育講演会

学校教育法が改正され、平成28年度から「義務教育学校(いわゆる『小中一貫校』)」が制度化されます。

現在、町教委でも「小中一貫教育に関する取組基本方針」を定め、小中一貫教育の実現に向けた研究を進めています。その取組内容は「一貫教育かわら版」などでもお知らせしています。

町教委では、小中一貫教育への理解を深めていただくため、専門家による講演会を実施します。

「小中一貫教育とはどのような教育内容なのか」「小中一貫教育を実施することで当別町の学校はどう変わるのか」などを講演いただきます。ぜひ参加ください。

▼日時 10月27日(火)

18時30分～20時10分

※受付は18時から

▼場所 ゆとろ 多目的ホール

▼講師 京都産業大学文化学部教授 西川信廣氏

▼参加料 無料

▼定員 100名程度

▼申込期限 10月15日(木)

▼申込み・問合せ 管理課一貫教育推進係(☎23-2689)



西当別コミセン

【一般書】

・「あぐり博士と考える北海道の食と農」 北海道新聞社

・「作りおきスイーツ」 主婦の友社

・「ブラック・ベルベット」

恩田 陸

マイナンバー

いよいよマイナンバーが 通知されます

マイナンバーが記載された通知カードは、10月から11月にかけて、順次発送されます。

簡易書留（世帯主宛て）で郵送されますので必ず受け取り、大切に保管してください。紛失等の理由により通知カードを再発行する場合には、手数料が必要です。

通知カード受領後の マイナンバーの提示例

①住所・氏名等の変更の際に役場窓口への提示

…転居などにより住所の異動をする方や婚姻などにより氏名が変更となる方は、手続きの際に必ず通知カードを持参ください。
※必ず本人確認書類（免許証等）も併せて持参ください。

②勤務先への提示

…本人分と扶養しているご家族分も提示が必要です。

③税務署やハローワークなどへの提示

…書類を提出する際に、提示が必要です。

◎注意

マイナンバーは、むやみに他人に提示してはいけません。

■個人番号カードコールセンター

通知カードの配送状況や個人番号カード交付申請等のマイナンバーに係る問い合わせを受け付けるコールセンターが10月1日より開設します。ご利用ください。

・平日 8:30～22:00

・土日祝 9:30～17:30

(☎ 0570 - 783 - 578)

▼問合せ 住民課戸籍年金係

(☎ 23 - 2463)

統計

国勢調査の書類は お手元に届きましたか？

国勢調査については、広報9月号でもお知らせしましたが、9月からインターネット調査の利用案内を、インターネットでの回答がなかった世帯には9月下旬から今までどおりの紙の調査票を配布しています。ご自宅に配布されていない場合は、ご連絡ください。

▼問合せ 総務課総務係 (☎ 23 - 2330)

給付金

臨時福祉給付金の申請書 受付は12月14日まで

所得の低い方を対象に支給される臨時福祉給付金について、対象になると思われる方は期日までに申請してください。

◎既に「申請書送付申込書兼同意書」(はがき)を返送いただき、審査の結果「支給対象者」となった方には

9月中旬に町から申請書等を送付しています。申請書は、**12月14日(月)までに返送**してください(必要事項を記入、必要書類を添付すること)。

※申請書の提出がない場合は、「辞退」の取扱いとなります。
※平成27年1月2日以降に転入された方は、前住所地での申請となります。

◎「申請書送付申込書兼同意書」(はがき)の返送がお済みではない方へ

給付金の対象になると思われる方は、署名・押印のうえ、至急はがきを返送願います。

▼問合せ 臨時福祉給付金実施本部 (ゆとろ内・☎ 25 - 2667)

商品券

プレミアム&子育て応援商品券 使用有効期限は10月末まで

当別町の「プレミアム商品券」と「子育て応援商品券」の使用有効期限は、**10月31日(土)まで**。期限を過ぎた場合は利用できませんので、ご注意ください。(商品券の返金や払い戻し等には、一切応じられません。)

なお、「子育て応援商品券」の引換えがお済みでない方は、早めに引換えください。

また、今回の商品券発行が地域経済にどの程度の効果等があったのかを把握するため、アンケートを実施しています。購入・引換時に配布したアンケートは、**11月13日(金)までに投函**ください。

▼問合せ 町商工会 (☎ 23 - 2447)

募集

当別町上下水道事業運営委員会委員を募集します

水道事業と下水道事業の運営に関する事項について、調査と審議を行う委員(3名程度)を募集します。

▼任期 11月1日～平成29年10月31日

▼応募資格 町内に在住する20歳以上の方。

▼応募方法等 様式に住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号・応募の動機を記入の上、**10月16日(金)までに提出**してください。

※様式は役場上下水道課に備え付けています。町ホームページからもダウンロードできます(任意様式も可)。

▼提出先・問合せ 上下水道課業務係 (☎ 22 - 2411)

園児募集

当別夢の国幼稚園 公開見学と新入園児説明会

当別夢の国幼稚園では、公開見学と平成28年度新入園児説明会を開催します。保育園児の募集は12月に案内予定です。

▼対象児

平成22年4月2日～平成25年4月1日生まれのお子さん（平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれのお子さんは、3歳の誕生日から入園可。2歳児プレスクールの入会は4月の入園式から可。）

▼日時

- 10月8日（木）
- ・受付 9時45分～10時
- ・公開見学 10時～10時50分
- ・入園説明会 10時50分～11時30分

※参加希望の方は、事前に電話で予約ください。

▼持参する物

上靴（お子さん・保護者用）、外靴袋

■平成28年度入園手続きのご案内

- ・願書配布 10月8日（木）～
 - ・願書受付 10月29日（木）～
- ※定員になり次第、受付を締め切ります。
- ・入園面接・制服合わせ 11月27日（金）

▼問合せ 社会福祉法人高陽福祉会 当別夢の国幼稚園（☎23-2381）



無償配布

乳幼児がいる家庭へ 町のごみ袋を無償配布します

町では少子化対策事業として子育て家庭を応援するため、乳幼児がいる家庭へ「おむつ用ごみ袋無償配布事業」を実施しています。

▼対象 10月1日現在で2歳未満の乳幼児のいる家庭。

※乳幼児1人当たり1カ月につき町指定ごみ袋（20ℓ袋）を10枚配布します。

※対象家庭には10月中旬に通知します。

▼配布期間

10月19日（月）～23日（金）
10時～16時

▼配布場所 ゆとろ、太美出張所（太美郵便局内）

▼問合せ 子育て推進課子育て支援係（ゆとろ内・☎25-2658）

里親制度

家庭で暮らせない子どもの 支援を必要としています

さまざまな事情により家庭で暮らせない子どもたちは、全国で約4万6千人います。こうした子どものうち、自分の家庭に迎え入れて育てる方を「里親」といいます。

「里親」は特別な方になるわけではなく、普通のご家庭のお父さん、お母さんたちです。児童相談所から里親に委託する子どもは、年齢や委託期間等さまざまですが、里親の方の仕事の状況や家庭の事情などを勘案し、里親にとって受け入れ可能な子どもを委託します。

里親制度について詳しく知りたい、希望される方は相談下さい。

▼問合せ 北海道中央児童相談所（☎011-631-0301）

100歳を迎える方へ お祝い状と記念品



今年、町内で100歳を迎えられる方は次の6人です。

内閣総理大臣から贈られた祝状は、宮司町長よりそれぞれの方へ伝達されました。

- ・熊谷吉男さん
- ・高木スエさん
- ・山中菊枝さん
- ・橋 きくさん
- ・酒井ヨシエさん
- ・菊崎志津江さん

※写真は、山中さんと菊崎さんへ伝達された際の様子です。

注意

ヒグマに注意！

秋になりキノコ採りやレジャーで野山に出かける機会が増える季節です。ヒグマとの事故や遭遇に注意しましょう。

【被害に遭わないために】

- ・事前にヒグマの出没情報を確認する。
- ・一人では野山に入らない。
- ・野山では音を出しながら歩く。
- ・薄暗いときには、行動しない。
- ・フンや足跡を見たら引き返す。
- ・食べ物やゴミは、必ず持ち帰る。

▼問合せ 農林課耕地林政係（☎23-3096）

ふれバ

ふれあいバス「市街地予約型線」 10月は無料キャンペーン

当別ふれあいバスの「市街地循環線」は、10月から「市街地予約型線」として運行します。

10月1日から30日までの期間は、市街地予約型線のみ無料で乗車できます。この機会にぜひ、「予約をして乗車するバス」をご利用ください。

▼問合せ (有)下段モータース (☎ 23 - 2630)、町地域公共交通活性化協議会事務局 (企画課内・☎ 23 - 3042)

福祉

高齢者世帯等への 除雪サービスを実施します

除雪が困難な高齢者世帯等に、除雪サービスを行います。

▼対象 疾病など身体上の理由により自力で除雪することが困難で除雪を援助できる親族や友人等がない次の世帯。

① 65歳以上のひとり暮らしの方
② いずれかが65歳以上の夫婦のみの世帯で、夫婦とも除雪することが困難である世帯

③ 身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定または精神保健福祉手帳1級を所持している者のみの世帯

※①～③のいずれかに該当し、町内に在住する町民税所得割非課税の世帯

▼除雪内容 玄関先から公道までの生活路(1m幅)の除雪。

▼期間 11月～3月

▼料金 一冬7,000円(生活保護世帯は3,000円)

▼申込み 福祉課介護サービス係(ゆとろ内・☎ 23 - 3029)

相談

地域で自立した生活を行えるよう活用ください

生活や仕事に心配・不安・悩みを抱えている方に、地域で自立した生活が行えるよう相談支援員が無料で相談に応じ、問題解決のお手伝いをします。

▼対象者 町民の方

▼相談例

・生活費が少なくなってきて働きたいが、しばらく働いていないので就職が不安。

・引きこもっている家族のことを相談したい。

・過去の借金返済に追われ、悩んでいる。

▼相談方法 電話またはメールで一度連絡ください。事務所での相談や希望する場所への訪問可。

▼相談窓口・問合せ

生活就労サポートセンターいしかり(弥生52番地11/☎ 27 - 6400/FAX 27 - 6401/E-mail: sp-ishikari@roukyou.gr.jp)

調査

人の動きに関する交通実態調査を実施します

国土交通省では、当別町を含む全国70市60町村と協力し、人の動きに関する「全国都市交通特性調査」を実施します。

町内から無作為に抽出した約200世帯が対象です。調査票は10月～11月に郵送しますので、ご協力をお願いします。

▼調査の内容 平日や休日のある1日について、「どんな目的でどこに移動したか」など。

▼調査主体 国土交通省北海道開発局開発調整課

▼問合せ 北海道地区サポートセンター(☎ 0120 - 337 - 770)

募集

フォトコンテスト 道民の森で写そう 2015

▼応募資格 道民の森の利用者であればどなたでも。

▼応募部門・作品テーマ

①自然・風景部門～道民の森に生息・生育する動植物やそれらを含めた風景を撮影したもの。

②森とのふれあい部門～道民の森での森林散策や体験活動の様子など森とふれあう楽しさを表現したもの。

③子ども部門～中学生以下の方が道民の森で撮影したもので、テーマは自由。

▼表彰・賞品

・応募部門①及び②には、グランプリ1点(賞状・記念品・道民の森宿泊施設無料招待券3枚)、

準グランプリ1点(賞状・記念品・道民の森宿泊施設無料招待券1枚)、秀作3点(賞状・記念品)。

・応募部門③には、秀作3点(賞状・記念品)。

※記念品は、道民の森オリジナル木製品です。

▼応募期限

11月15日(日)《必着》

▼応募作品 ・平成27年5月1日以降に道民の森で撮影した写真。

・2Lサイズ程度のカラープリントまたはモノクロプリント。

・自作の未発表作品とする。

・一人1部門につき2点以内とする(入選は1点限り)。

・応募作品は返却しません。

・その他、<http://www.dominno-mori.org/>を確認ください。

▼応募方法 作品1点ごとに応募用紙を添付し、応募ください。

▼応募先・問合せ 北海道森林整備公社道民の森管理事務所(栄町192番地7・☎ 22 - 3911)

納税

11月2日は町税の納期限！ 納付には口座振替が便利です

11月2日は町道民税・固定資産税（第3期分）、国民健康保険税（第4期分）の納期限です。

期限までに納付しない場合には、督促状が発付されたり、延滞金がかかる場合があります。病気や失業などのやむを得ない事情がある場合は、相談ください。

■町税の納付には、便利な口座振替を利用ください。

- ・便利 納期毎に金融機関等に出掛ける手間がありません。
- ・确实 うっかり納め忘れることがなくなります。
- ・安心 納付のために現金を持ち歩く必要がなくなります。

※預貯金通帳、通帳の届出印、納税通知書を持参のうえ、町内の各金融機関窓口で手続きください。

町税に関する夜間納税相談

夜間でなければ納税の相談をすることができない方のために、夜間の相談窓口を開設しています。

■今月の夜間納税相談窓口

10月8日(木)・22日(木)
(19時30分まで)

▼問合せ 税務課納税係

(☎ 23 - 2341)

年金 読んで得する年金・国保のお話 国保

【納めた国民年金保険料は税額控除の対象です】

国民年金保険料は、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され税額が軽減されます。控除の対象となるのは、その年の1月から12月までに納めた保険料で、過去の年度分や追納された保険料も含まれます。また、配偶者や家族の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合には、その保険料も合わせて控除が受けられます。

平成27年中に納めた国民年金保険料について社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行う際に領収書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要です。このため、平成27年1月から9月までに保険料を納付された方には「社会保険料控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されますので、申告の際には必ず添付してください。10月以降に初めて国民年金保険料を納付された方には、翌年の2月上旬に送付されます。

詳しくは、「ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル ☎ 0570 - 058 - 555 (受付期間：11月2日～平成28年3月15日)」に問い合わせください。

■年金事務所出張相談所の開設

- ・日時 10月20日(火) 10時～15時
 - ・場所 商工会館(錦町) ・主催 札幌北年金事務所
- ※年金相談は予約制です。代理人が相談する場合は、委任状・身分証明書が必要です。

(相談予約専用ダイヤル ☎ 011 - 717 - 4133)

▼国民年金の問合せ

住民課戸籍年金係 (☎ 23 - 2463)

【出産育児一時金の直接支払制度】

直接支払制度とは、出産育児一時金を町国民健康保険から直接病院等に支払う制度で、事前に多額の現金等を準備する必要がなくなります。直接支払制度の利用を希望される方は、病院等に申し出てください。

出産に係る費用が42万円にならなかったときや不明な点は、役場国保・後期高齢者医療係に問い合わせください。

【ジェネリック医薬品をご存知ですか？】

医療機関で処方される薬には、新薬(先発医薬品)とジェネリック医薬品(後発医薬品)があります。ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たす安全なお薬です。薬によって異なりますが、新薬より3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。

ジェネリック医薬品の処方を希望される場合は、病院・保険薬局等で医師や薬剤師にその旨を伝え、よく相談してください。病院や薬局へ手軽に切り替えの意思を伝えることができるよう「希望シール」があります。役場でも配布していますので、保険証等に貼って利用ください。

当別町国保では、年に2回、ジェネリック医薬品を利用した場合の差額をお知らせしています。通知対象月の処方実績やジェネリック医薬品への切り換えによる効果の目安となりますので、ぜひ確認ください。

▼国民健康保険の問合せ

住民課国保・後期高齢者医療係 (☎ 23 - 2467)

▼国保税の納付の問合せ 税務課納税係 (☎ 23 - 2341)

旅行券

道内各地で使える プレミアム付き旅行券販売中

北海道と札幌市では、プレミアム付き旅行券を販売中です。

いずれも 10,000 円分の旅行券を 8,000 円で購入いただけます。売り切れ次第、販売終了です。

この秋冬は、北海道内をお得な旅行券で旅しましょう！！

■札幌市を除く道内各地で使える「旅をしよう!! どころ旅行券」

(ハガキによる抽選販売の締切は、10月12日まで。)

☎ 011 - 351 - 3161

HP <http://www.tabi-dosanko.com/>

■札幌市内で使える「ようこそさっぽろ!! 札幌旅行券」

☎ 011 - 222 - 4894

HP <http://tabi-dosanko.com/sapporo/>

法律

安心・安全なお米を 未来へつなげるために

「米トレーサビリティ法」を皆さんはご存知ですか？

この法律は、食品事故などの問題が発生した場合などに流通ルートをやや速やかに特定するため、米や米加工品の取引等の記録を作成・保存することを事業者が義務付けています。消費者の商品選択の参考とするため事業者が産地情報の伝達を義務付ける等、消費者である皆さんにも関わりのある法律です。

この法律を知ることで、「安心・安全」なお米を未来へつなげていきましょう。

▼詳細 農林水産省HP (<http://www.maff.go.jp/>)

▼問合せ 北海道農政事務所白石庁舎 (☎ 011 - 863 - 6031)

労働

労働問題に関するトラブルの解決を支援します

北海道労働委員会では、突然の解雇や賃金未払いなど労働者個人と使用者間の労働問題について、トラブルの解決を支援する「個別的労使紛争あっせん」を行っています。

労働問題に精通したあっせん員が当事者から事情を聴き、問題点に応じた助言等を行って双方の歩み寄りによる解決を図ります。

▼詳細・問合せ

道労働委員会事務局調整課

(☎ 011 - 204 - 5667)



広告

義 務

**自賠責の期限切れに
気をつけて！**

自賠責保険・共済は、すべてのクルマ・バイク1台ごとに加入が義務づけられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。

■自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です！

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられています。

▼問合せ

国土交通省北海道運輸局札幌運輸支局輸送・監査担当 (☎ 011 - 731 - 7167)

今年で
8周年！

ふれあい倉庫 

**トールペイント
「ハロウィン展」**

▼日時

10月2日(金)～12日(月)

10時～16時

▼展示者 川村あつ子

▼問合せ ふれあい倉庫

(☎ 27 - 6600)

ピアノ発表会

町内4カ所のピアノ教室で活動する「ヴィオレットの会」の合同ピアノ発表会です。

▼日時 10月18日(日)

10時30分～16時30分

▼問合せ 大畑 (☎ 27 - 6221)

無料包丁研ぎ&漬物野菜市

人材センターによる包丁研ぎとふれあい倉庫による漬物用の野菜販売です。

▼日時 10月17日(土)

10時～17時

※包丁研ぎ受付は10時～14時。

※詳細は新聞折り込みにて！

▼問合せ ふれあい倉庫

(☎ 27 - 6600)

★地場産品物販コーナーの

営業時間が変わります

11月から3月は

10時から17時まで

広 告

小型家電リサイクル回収 普段より大きいものもOK!

町では、役場・総合体育館・ゆ
ところ・西当別コミセンに回収ボ
ックスを設置し、回収ボックス投入
口（縦30cm×横30cm）に入る
大きさを対象に、家庭から出る使
用済み小型家電を無料で回収して
います。普段、回収ボックスの投
入口に入らない大きさの小型家電
も含めて、次のとおり回収します。

▼日時 10月17日（土）

9時30分～12時

▼場所 西当別コミセン

■今回、回収できる小型家電
の大きさの目安…縦30cm×
横30cmを超えるパソコン本
体など、大人ひとりで持てる
程度のもの（回収できないもの
等は、家庭ごみ収集カレンダー
P.14で確認ください）。

▼問合せ 環境生活課環境対策係
（☎23-2503）

食による観光まちづくり フォーラム2015 in 当別

平成29年度の道の駅オープン
に向けて、「食」を軸にした当別
の観光を一緒に考えましょう！

4人の講師をお招きします。

▼日時 10月19日（月）

14時30分～17時30分

▼場所 田西会館

▼内容 ①人気観光地調査結果か
ら見る当別町の観光力
②新・ご当地グルメ「オホーツク
清里虹色うどん」の事例報告
③食のイベント「新・ご当地グルメ
グランプリ北海道」誘致のすすめ
④当別町も新・ご当地グルメ開発を！

▼申込方法等 氏名、勤務先、連
絡先、参加人数を電話またはE
メールで申込みください。定員に
なり次第、締め切ります。

▼申込み 町観光協会（役場内・
☎23-3073/E-mail:kankou
@town.tobetsu.hokkaido.jp）

食品製造・加工業に ご興味のある方へ

道食品産業協議会では、求職中
や正社員を目指すパートの方を対
象に食品を扱う現場で役立つノウ
ハウ等を学べる無料セミナー等を
開催します。（主催：北海道）

■就職支援セミナー日程

①10月26日（月） ②11月
9日（月） ③12月1日（火）
※時間はいずれも13時30分～。

■食品産業が求める人材の育成 講座日程

①10月27日（火）～29日（木）
②11月10日（火）～12日（木）
③12月2日（水）～4日（金）
※時間はいずれも9時～17時。

▼場所 道中小企業会館

▼申込期限 各回とも開催日の
10日前（定員30名・先着）

▼申込み （一社）北海道食品産業
協議会（☎011-241-6447）

●当別消防署からのお知らせ

住宅用火災警報器は、火災をいち早く発見し、
逃げ遅れによる死者を出さない、又、火災による
被害を最小限度におさえるための、切り札です！！

みなさんの大切な「生命・財産」を
守るためにも、住宅用火災警報器を
設置しましょう！！
（お問い合わせ先）



当別消防署予防課予防係 23-2537

●防犯協会ニュース

◇車上ねらいに気を付けましょう！

車上ねらいが発生しています。夕方の時間帯に駐車中、
窓ガラスを割られ車内の貴重品が盗まれています。車両
を離れる際は、短時間であっても鍵をかけ、貴重品等は
車内に絶対に置かないようにしましょう。

◎平成27年刑法犯発生状況（8月末現在）

侵入窃盗	部品狙い	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	不審者
6件	1件	2件	18件	11件	3件

当別町防犯協会 ☎23-2711

10/1～10/31は 集中美化強化月間

一人ひとりが環境景観を意識し、
美しいまちづくりに努めましょう。

▼問合せ 環境生活課環境対策係（☎23-2503）

◎平成28年度採用◎

平和を仕事にする。
陸海空自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
陸・海・空 自衛官候補生 (任期制自衛官)	18歳以上 27歳未満の 男子	随時	受付時にお知らせします
高等工科 学校生徒	中卒(見込含む) 17歳未満の 男子	11月1日(日) ～平成28年 1月8日(金)	1月23日(土) ※2次試験あり

江別地域事務所では、自衛官募集等に関する説明会を実施しています。
お気軽にお越しください。（月から金曜日 午前9時から午後5時まで）
江別市野幌町40-15 G&Tビル2F

▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955
役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209

1 日合同相談所

町内の専門相談員による各種合同相談会を開催します。

日ごろから気になること、行政に対する意見など、ぜひこの機会にご相談ください。

▼日時 10月28日(水)

13時30分～16時30分

▼場所 白樺コミュニティーセンター

▼相談内容(例) 行政相談、相続・不動産登記、人権相談、消費相談など。

▼相談員 行政相談委員、司法書士、人権擁護委員、消費生活相談員

▼相談料 無料

※事前に予約願います。

▼申込み・問合せ 広報秘書課
広報広聴係 (☎23-3069)

当別町健康づくりセミナー ～食事から健康づくりを～

食事と密接な関係にある生活習慣病。日々の食事の中で予防するためのポイントをわかりやすくお話します。

▼日時 11月6日(金)

10時～12時

▼場所 ゆとろ

▼内容

①町食生活改善協議会会員による寸劇「とべのすけ一家の物語～メタボ編～」

②講演「食事で予防！生活習慣病」
講師 藤女子大学教授・武部久美子氏

▼持ち物 筆記用具

▼参加料 無料

▼申込期限 10月30日(金)

▼申込み・問合せ

福祉課保健サービス係(ゆとろ内・☎23-2346)

認知症DVD上映会

医療と介護の現場から最新の取り組みを報告する内容です。

▼日時 11月4日(水)

13時30分～

▼場所 ゆとろ

▼タイトル 「認知症をくい止める～世界の最前線～」

▼参加料 無料

▼主催・申込み 町介護者と共に歩む会(町社会福祉協議会内・☎22-2301)

1日コックさん

▼日時 10月28日(水)

11時30分～13時30分

▼出店者・メニュー COCO 式番屋・お母さんのカレー定食 500円

▼場所・主催 オープンサロン Garden (☎22-0775)

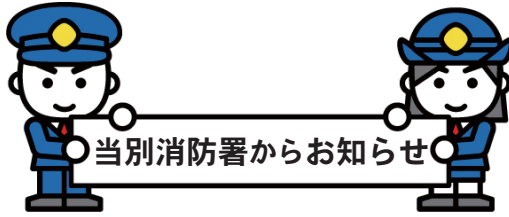
広 告

広 告

広 告

広 告

全国統一防火標語
無防備な心に火災が
かくれんぼ



農業者の
皆さんへ

秋の火災予防運動を実施します！

当別消防署では、10月15日（木）から31日（土）までの17日間、平成27年秋の火災予防運動を実施します。

この運動は、火災の発生しやすい時季を迎えるにあたり、町民の方々に防火の意識を高めていただくことにより、火災の発生・拡大を防止し、火災から大事な生命・財産を守ることを目的としています。

■火災予防運動期間中の主な行事・活動

・一人暮らし高齢者世帯査察

一人暮らしの高齢者のお宅へ女性消防団員と職員が伺い、防火マスコットを配布しながら住宅用火災警報器の設置向上を呼びかけます。

・火災予防店頭広報

事業所等の店舗前にて、PRティッシュを配布しながら住宅用火災警報器の設置向上を呼びかけます。

▼問合せ 当別消防署予防課予防係 (☎ 23 - 2537)

もみ乾燥機による火災の防止を！

実りの秋です。稲の収穫後、もみ乾燥機が使用される時季となりました。もみ乾燥機からの火災を防ぐため、もみ乾燥機の取り扱いには十分に注意しましょう。

■注意事項



- 使用前には、乾燥機の清掃及び点検整備を徹底しましょう。
- 乾燥機の周囲は常に整理清掃に努め、燃料や燃えやすい物を近くに置かないようにしましょう。
- 乾燥機使用中は安全装置を過信せず、側から離れないように努めましょう。
- 万が一に備えて、消火器を設置しましょう。

▼問合せ 当別消防署予防課予防係 (☎ 23 - 2537)

広告

広告

広告

10月 ふれ・スポ・とうべつ

各種スポーツを紹介します

石狩管内の地域総合型スポーツクラブが集まり、さまざまなスポーツを紹介する交流会です。どなたでも参加できます。

▼日時 10月17日(土)

9時～17時

▼場所 総合体育館

▼参加料 300円

スポーツ吹矢・あへあほ体操・スポーツチャンバラ・ウィルチェアーラグビーなど

▼主催 アドバンス石狩(石狩管内地域総合型スポーツクラブ連絡協議会)

▼問合せ NPO法人 ふれ・スポ・とうべつ事務局

・土日祝日を除く9時～16時
(総合体育館内・☎22-3833)

10月 あそびのひろば

時間は全て10時～11時30分

▼ぼかぼかキッズ

(1歳6ヵ月～3歳児)

・いちごコース(水曜日)

ゆとろ 7・14・21・28日

・ぶどうコース(木曜日)

ふとみ保育所 8・15・22・29日

▼ミニトマトクラブ

(火曜日・0歳～1歳5ヵ月)

ゆとろ 6・20日

ふとみ保育所 13・27日

▼サロン(0歳～就学前)

・わんぱくサロン(月・木曜日)

ゆとろ 1・8・15・19・22・26・29日

・すみれサロン(月・金曜日)

ふとみ保育所 2・9・16・19・23・26・30日

▼問合せ 子育て推進課

(ゆとろ内・☎25-2658)

交通安全情報

●町内で死亡事故発生

8月13日の早朝に六軒町の道道交差点にて、自転車で道路を横断中の男性が普通乗用車にはねられ死亡する痛ましい事故がありました。

交通事故を未然に防ぐため、運転者も歩行者・自転車走行者もお互いに信号や交通ルールを守り、安全確認を行いましょう。

平成27年交通事故累計(8月末現在)

	H27年	H26年	増減数
発生件数	17	14	3
死者数	1	0	1
傷者数	17	18	-1

■人の動き 9月1日現在 ■ ()は前月との比較

人口	17,041人	(34人減)
世帯	7,649世帯	(11世帯減)
男	8,257人	(14人減)
女	8,784人	(20人減)

広告

広告

広告

広告

相 談

種 類	内 容	日時 / 場所	申込み
法律相談	町の顧問弁護士が相談に応じます。	10月8日(木)・11月5日(木) 13:30～ ゆとろ	福祉課福祉係 (ゆとろ・☎23-3019)
消費生活相談	契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～15:00 役場	環境生活課町民生活係 (役場1階・☎23-3209)
介護相談	介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～17:15 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎25-5152)
もの忘れ相談	もの忘れについて相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～17:15 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎25-5152)
障がい相談	障がいに関する全般的な相談に応じます。 (当別町障がい者総合相談支援センター業務)	毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00 ななかまど	障がい者総合相談支援センター ななかまど (☎23-1917)
心配ごと相談	心配ごとや悩みごとについて相談に応じます。	10月22日(木) 13:00～16:00 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎22-2301)
女性の健康相談	妊娠、出産をはじめとした女性特有の心と体の相談に応じます。	10月13日(火) 13:30～15:30 江別保健所	江別保健所 (☎011-383-2111)
心の健康相談	専門医が心の悩みについて相談に応じます。	10月15日(木) 13:30～16:00 江別保健所	江別保健所 (☎011-383-2111)

つどい

種 類	内 容	日時 / 場所	申込み・詳細
断酒会	お酒で悩んでいる方・ご家族の相談に応じます。	10月5日・19日、11月2日 (いずれも月曜日) 18:00～21:00 ゆとろ	昼間・江別保健所 (☎011-383-2111) 夜間・工藤 (☎22-2510)

広 告

広 告

広 告

催し
生活
募集
教養・資格
子育て
その他

おかげさまで、たくさんの町外の皆さまに応援いただいています！

当別町ふるさと納税

▼ 100 万円のご寄附

飯塚 功一さん

▼ 50 万円のご寄附

永島 玲美子さん

▼ 10 万円のご寄附

高橋 真さん

吉原 克幸さん

鈴木 康弘さん

池田 由起江さん

田口 真由美さん

岩間 朗子さん

渡邊 孝行さん

渡邊 真智子さん

松橋 博基さん

小川 博史さん

岩渕 勲さん

▼ 5 万円のご寄附

関 明子さん

山下 昇さん

岡田 賢造さん

山崎 勝美さん

小山 圭一さん

堂下 直也さん

土信田 昭夫さん

▼ 4 万円のご寄附

円居 総一さん

小寺 賢さん

森 正信さん

月岡 大吾さん

▼ 3 万円以下のご寄附

299 名より 378 万円

※当別町ホームページに氏名を公表しています。

▼ 匿名の方からのご寄附

1,341 名より 2,684 万 1 円



7 月 16 日～ 8 月 31 日納入分では
計 1,664 名・3,373 万 1 円
ご寄附いただきました。
ありがとうございました。

寄附・寄贈

☆当別町社会福祉協議会へ

▼大倉賢一さんより 5 万円

▼田岡綾子さんより 5 万円

▼大成寺大谷婦人会代表
武田章子さんより

雑巾 250 枚



広 告

広 告

広 告

HOT

コミュニケーション

墓地清掃ボランティア



当別町赤十字奉仕団による東裏墓地清掃のボランティア活動が行われました。

この活動は団員の皆さんが居住している地域の墓地を担当し、供物や供花で散らかることがないようにと毎年行われています。

供物を放置したままだと、カラスや野生動物のいたずらにより散乱することがありますので、ごみの持ち帰りに協力しましょう。

(8月21日)

10回目の福祉まつり



当別町社会福祉協議会（泉亭俊徳会長）主催による「福祉まつりふれあい広場 2015」が総合保健福祉センターゆとろで開催されました。

当日は天候にも恵まれ開会から多くの来場者が訪れ、よさこい演舞、ジャズダンスなどの各種ステージ発表や、ファミリーサポートメンバーによる創作劇などの各種イベントが行われました。

今回で10回目となる記念イベントでは、当別町のキャラクターとべのすけを折り鶴アートで制作。また、記念抽選会も行われるなど、会場は盛り上がりました。

(9月5日)

爽やかな風を感じながら



（公財）日本サイクリング協会・北海道サイクリング協会主催の第53回全道サイクリング札幌大会が当別町で開催され、サイクリングの愛好者約240人が道内各地から参加しました。

参加者は1班15名で編成され、総合体育館を出発した後、弁華別小学校・スウェーデンヒルズ・高岡地区など決められたコースを走り抜けました。

参加者は、「当別町は景色も良く走っていてとても気持ち良かったです。また個人的に走りに来たいと思います」と話していました。

(9月6日)

広告

広告

広告

広告

的めがけて「フッ！」



北・北海道スポーツ吹矢協会主催による第7回スポーツ吹矢北海道大会 in 当別が総合体育館で開催され、道内から18支部180人が参加しました。

スポーツ吹矢とは6～10メートル先の的をめがけて、5本の矢を吹いてその合計得点を競いますが、一連の動作を行う必要があります。

誰でも気軽に取り組み、大会には小学生から高齢者まで幅広い年齢層の選手が参加していました。

当別町からは、アウル当別支部が出場、団体戦では見事4位に入賞しました。

(9月13日)

音楽とお話の融合



当別アンサンブルファミリー(鰐淵真太郎団長)主催の第18回定期演奏会が白樺コミュニティーセンターで開催されました。

「音楽とお話で綴る動物の謝肉祭」という一風変わった今回の演奏会のタイトルは、フランスの作曲家の楽曲。この個性あふれる楽曲と、テレビ番組でおなじみの金田一仁志さんの語りの掛け合いに、観客は聴き入っていました。

終盤には、歴史的ミュージカル「オペラ座の怪人」が演奏され、ストーリーが浮かんでくるような曲調の展開とその迫力に魅了され、終了後にはたくさんの拍手が送られました。(9月13日)



広 告

広 告

広 告

広 告

健康ひろば 10月の予定

今月・来月上旬の予定

日時	行事	場所	詳細・問合せ
10 / 16 (金) 8:45 ~ 14:00	乳がん検診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
18 (日) 8:45 ~ 14:00	子宮・乳がん検診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
22 (木) 13:00 ~ 15:00	歯科健診・フッ素塗布	西コミ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
23 (金) 13:00 ~ 14:00	1歳8ヵ月・3歳児健診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
26 (月) 7:55 ~ 8:10	バス送迎検診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
11 / 5 (木) 13:00 ~ 14:00	4ヵ月・10ヵ月児健診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
5 (木) 13:45 ~ 14:00	B C G 予防接種	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)

検(健)診 いずれも事前の申込みが必要です。

種類	内容(対象)	詳細・申込み
各種がん検診(集団・個別)	胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
肝炎ウイルス検診	B・C型肝炎ウイルス検診	
特定健診	当別町国民健康保険加入者で、40~74歳の方	住民課 (☎ 23 - 4044)
後期高齢者健診	後期高齢者医療加入者の方	

予防接種 下記医療機関へ事前の予約が必要です。子どもが接種する時は母子健康手帳を持参して下さい。

種類	内容(対象)	詳細・問合せ
高齢者インフルエンザ(詳細は本誌P.6)	65歳以上の方、60歳以上で心臓・腎臓・呼吸器に重い障がいのある方。	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
小児期インフルエンザ(詳細は本誌P.6)	月齢6ヵ月~中学3年に相当する方。	
高齢者肺炎球菌	今年度、65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方。 60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器に重い障がいのある方。	
4種混合・ポリオ・DPT・ヒブ・小児肺炎球菌・MR・DT・子宮頸がん・水痘	4種混合はDPTとポリオ。DPTはジフテリア・百日せき・破傷風。 MRは麻しん・風しん。DTはジフテリア・破傷風。	

実施医療機関

当別町国保加入者で40~74歳の方の特定健診については、下記医療機関と江別市立病院、北海道医療大学病院(あいの里)、北海道対がん協会札幌がん検診センターで受診できます。各種がん検診についてはお問合せ下さい。
高齢者肺炎球菌予防接種については、下記医療機関と北海道医療大学病院(あいの里)で接種できます。

医療機関名(五十音順)	電話番号	検(健)診			予防接種					
		肝炎ウイルス(B・C型)検診	特定健診	後期高齢者健診	4種混合・ポリオ・DPT・ヒブ・MR・DT・水痘	小児肺炎球菌	子宮頸がん	高齢者肺炎球菌	インフルエンザ(H27.12.31まで)	
									高齢者	小児期
おくやま内科・外科クリニック	27 - 5522	●	●	●			●	●	●	小学生~
勤医協当別診療所	23 - 3010	●	●	●	●			●	●	6ヵ月~
近藤医院	23 - 2021	●	●	●	●	●	●	●	●	1歳~
さわぎき医院	25 - 2055	●	●	●	●	●	●	●	●	1歳~
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●	●	●	●	1歳~
とうべつ整形外科	25 - 5040						●	●	●	6ヵ月~
とうべつ内科クリニック	22 - 1313	●	●	●				●	●	
ふとみクリニック	25 - 3800								●	小学生~
堀江病院	22 - 3111	●	●	●			●	●	●	小学生~

窓口はこちら ■福祉課：保健サービス係(ゆとろ内・☎ 23 - 2346) ■住民課：国保・後期高齢者医療係(☎ 23 - 4044)

広告

広告

救急当番医など

■ 町内の救急当番医（内科系のみ）

日	月	火	水	木	金	土
				10/1 堀江	2 スウェーデン	3 さわぎ
4 堀江	5 勤医協	6 堀江	7 とうべつ内科	8 近藤	9 堀江	10 堀江
11 スウェーデン	12 さわぎ	13 堀江	14 勤医協	15 堀江	16 とうべつ内科	17 近藤
18 堀江	19 堀江	20 スウェーデン	21 さわぎ	22 堀江	23 勤医協	24 堀江
25 とうべつ内科	26 近藤	27 堀江	28 堀江	29 スウェーデン	30 さわぎ	31 堀江
11/1 勤医協	2 堀江	3 とうべつ内科	4 近藤	5 堀江	6 堀江	7 スウェーデン

- ★ 月～金曜日 19時～21時
- ★ 土曜日 14時～17時
- ★ 日曜日・祝日 9時～12時、14時～17時

■ 北海道救急医療情報案内センター

道内の病院・診療所・歯科・小児科の検索、救急対応、休日夜間の当番医、医療情報を提供します。

受付：24時間・年中無休

フリーダイヤル **0120 - 20 - 8699**

携帯 **011 - 221 - 8699**

FAX案内サービス **011 - 272 - 8699**

URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

■ 江別市夜間急病センター（江別市錦町 14 - 5）

内科・小児科の急病の方の診療をします。

受付時間：18時30分～翌朝6時30分（年中無休）

電話 **011 - 391 - 0022**

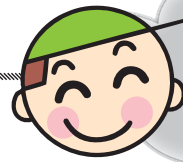
■ 北海道小児救急電話相談

症状に応じた助言を医師や看護師から受けられます。

受付時間：19時～23時（年中無休）

プッシュ回線 **# 8000**

ダイヤル回線
携帯 **011 - 232 - 1599**



いきいき 健康生活

よく眠れていますか？ ～睡眠時無呼吸症候群と生活習慣病～

「いびきをかいていると家族に言われる」「朝起きたときに疲れが残っている」。このような症状が当てはまる方は、睡眠時に呼吸が止まる「睡眠時無呼吸症候群」の可能性があります。

本来、睡眠は日中活動した脳や身体を休息させるものですが、睡眠時に無呼吸が起こることで、脳や心臓等の酸素が不足します。そのため、高血圧等の生活習慣病だけではなく、心筋梗塞・脳梗塞等の生活習慣病の合併症も引き起こすといわれています。

さらに睡眠時無呼吸症候群は、居眠り運転による交通事故や労働災害を引き起こす可能性が高く、社会的な問題になっています。

このようなことを予防するためには、①適正体重を維持し、いびきの原因となる喉や首周りに脂肪がつくのを予防する ②禁煙 ③寝る前の飲酒を控える ④気道が狭くならないように鼻で呼吸する習慣をつけることが大切です。

また、睡眠時無呼吸症候群の方は、朝の血圧が高い「早朝高血圧」や脳梗塞の原因となる不整脈「心房細動」を合併していることも多く、毎年健診を受け、このような身体のサインを見逃さないことも大切です。

▼詳細 住民課国保・後期高齢者医療係
(☎ 23 - 4044)

広 告

Town Topics

タウン トピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。
広報秘書課広報広聴係 (TEL 23-3069)



※ CCRC : Continuing Care Retirement Community の略

※日本版 CCRC 構想: 「東京圏をはじめとする高齢者が、自ら希望して地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療介護が必要な時には、継続的なケアを受けることができるような地域づくり」を目指すもの。

CCRC とは何か？

9月11日 西当別コミュニティーセンター

人口減少を克服し、未来にわたって活力ある当別町を維持していくためには、地方への新しい人の流れをつくる必要があります。政府の地方創生策として注目を集めている「日本版 CCRC 構想」をテーマとした「地方創生・日本版 CCRC セミナー in 当別町」を西当別コミュニティーセンターで開催（北海道石狩振興局、当別町共催）しました。

当日は、(株)三菱総合研究所プラチナ社会研究センター長の鎌形太郎氏を講師として招き、「国内における長寿化に伴い高齢者増加による現状」「CCRC について先進国である米国での事例紹介」「日本における CCRC の意義」などを説明していただきました。



あの名車が勢ぞろい！！

9月19～20日 ロイズふと美工場

国産の名車（クラシックカー）約 100 台が展示された「ロイズクラシックカーフェスティバル in ふと美」が、ロイズふと美工場（特設会場）で開催されました。

両日共に、町内外から大勢の見学者が訪れ、展示された名車を記念撮影する姿が見られました。

また、スペシャルカー走行デモンストレーション、ステージイベント、町内の特産物販売なども行われたほか、同乗体験ができるコーナーには憧れの名車に一度は乗ってみたいと希望者の行列ができるなど、会場内はとても盛り上がりを見せていました。

特別企画！ 「とべのすけ」の誕生日は〇月〇日？ ヒントは「とうべつ」？



今月の表紙を飾った当別町のキャラクター「とべのすけ」の誕生日はいつでしょうか？ 「氏名・住所・年齢・とべのすけの誕生日・広報とうべつのご意見やご感想」を記載して、ハガキまたは FAX にて応募ください。正解者の中から抽選で 5 名の方にオリジナル「とべのすけピンバッジ」（非売品）をプレゼントします。応募は 10 月 30 日《必着》
【応募先】〒061-0292 当別町白樺町 58 番地 9 当別町企画部広報秘書課広報広聴係
FAX 0133-23-3206（電話での応募は受付ませんのでご了承ください。）

編集・発行 当別町企画部広報秘書課 広報「とうべつ」10月号 平成 27 年 10 月 1 日発行 通巻 745 号
ホームページ 町 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/kyoiku-top/>